



広報

あしま

平成3年3/5

(1991年) No.807

発行: 東京都豊島区 編集: 企画部広報課 〒170 豊島区東池袋1-18-1 ☎3981-1111 (毎月5・15・25日発行)

福祉テレホンサービス

0120・161624(無料)

心身障害者の方への事業および行事などの情報を毎月1日と15日に内容を更新してお知らせします。(24時間)

資源保護のため、再生紙を使用しています。

「赤い鳥」鈴木三重吉の心は今も



「赤い鳥」創刊号表紙原画
清水良雄

ビデオ広報
27分好評貸出中
「赤い鳥は今も」

芥川龍之介の「蜘蛛の糸」、新美南吉の「こゑぎつね」、北原白秋の「赤い鳥小鳥」、西条八十の「かなりあ」…。ご存知でしょうか?これら童話童謡の名作は児童文芸雑誌「赤い鳥」から生まれたものなのです。大正7年、現在の目白で誕生した、「赤い鳥」は、児童文学史上に團期的な時代を築いた「赤い鳥」。この歴史的・文化的財産ともいえるこの「赤い鳥」を、現在の視点で見つめ直し、皆さんにご紹介します。



提唱者・鈴木三重吉

「世間の小さな人たちのために藝術として真価ある純麗な童話と童謡を創作する最初の運動を起こしたい」と「赤い鳥」は、当時すでに夏目漱石門下の逸材といわれていた鈴木三重吉が、その生涯をかけた文学運動だったのです。

鈴木三重吉は、明治15年(一八八二年)広島市に生まれ、京都の第三高等学校を経て、東京帝国大学英文科へ入学。大学在学中に書いた「千鳥」が夏目漱石に絶賛され、その門下に入りました。ほか代表作「山彦」「小鳥の巣」「桑の実」などがあります。目白へは、大正初期に移転。そのきっかけは、学院馬場で大好きな乗馬をする機会を得たことなどといわれています。

『すす伝説』「赤い鳥誕生」

大正5年(一九一六年)長女・

昭和6年1月、三重吉らの努力が実り、「赤い鳥」復刊第1号が発行されました。復刊後は、著名な作家に頼らず、三重吉自ら若い作家を起用しました。

しかし、昭和11年、三重吉の目白へは、大正初期に移転。そこで、そのきつかけは、学院馬場で大好きな乗馬をする機会を得たことなどといわれています。

そして、今: 昭和6年1月、三重吉らの努力が実り、「赤い鳥」復刊第1号が発行されました。復刊後は、著名な作家に頼らず、三重吉自ら若い作家を起用しました。

しかし、昭和11年、三重吉の目白へは、大正初期に移転。そこで、そのきつかけは、学院馬場で大好きな乗馬をする機会を得たことなどといわれています。

『すす伝説』「赤い鳥誕生」

そして、今:

すずが誕生しました。
私は、すくに分つても分らなくとも、寝ていても起きていてもかわす、あの子のために美しいお話を読んでやろうとしめたのです。そして、本屋を回って子供の読み物が俗懶で下劣なものに呆然としたものです。これが童話にたずさわった最初の動機でした。

こうして、初めての童話「湖水の女」を書いた三重吉は、大正7年、子どものための新しい読み物を世に送り出す決心をしました。それが月刊雑誌「赤い鳥」となって羽ばたいたのです。

この「赤い鳥」創刊にまつわる伝説的美談が、「すす伝説」として今日まで語り継がれています。

三重吉のこの運動には、芥川龍之介、島崎藤村、有島武郎、泉鏡花、北原白秋ら、当時の文壇人の多くが賛同し、児童文学の新時代を開くとともに、その発展の礎を築きました。

◇ 詳細: 広報係内編 2132



製作余話: 赤鳥庵

大都会のけん験を離れ、日本の伝統文化と自然のさまざまの表情を身近に楽しめる区立・日休園。昨年11月の開園以来、区内外から連日多くの方々をお迎えしていますが、園内中央に配された池の水面にその優雅な姿を映す「赤鳥庵」がひとときわ目をひいています。

「赤鳥庵」は、京都の北山杉を用いた木造瓦葺きの数寄屋建築で、茶道・華道を始め各種会合

【貸出し窓口・31カ所】

広報課	社会教育会館(3館)
出張所(12所)	青年館
消費生活センター	労働福祉会館
中央図書館	豊島体育馆
地域図書館(6館)	巢鴨体育馆
区民センター	総合体育馆
千登世橋教育文化センター	

開園時間は、午前9時~午後5時(無料)、毎週第2・4月曜日休園。ただし、「赤鳥庵」は、一般開放日(無料・木曜日)以外は事前の申請が必要です(有料・毎週月曜日休館)。

◇ 所在地: 目白3の20の18
◇ 詳細: 目白庭園管理事務所

生と相連じるものがあると思うと、本当にうれしくなります。

その名の由来は、もちろん鈴木三重吉の「赤い鳥」です。こ

こでビデオの製作余話として、

命名のいきさつをご紹介します。

目白庭園の建設も進み、いよいよ茶室の名称を検討しよう

いう時に、ちょうどこのビデオ

の資料として、「赤い鳥・鈴木三

重吉追悼号(昭和11年10月発行)

を当たつていました。その中

で、「目白から須賀町まで」と題

した童話作家(赤い鳥社)木

内高音氏の隨想に、「創刊当時、

赤い鳥社とは別に、事務所とし

て、一度借り切つて、隠居屋風

の森の中の一軒家を「赤鳥庵」と名づけて、月見の宴を催したこ

とは今に、夢のようない出になつています」とあります。

期せずして目白庭園は、そのことを願い製作したものでした。是

ヒデオテープは、区内31か所

(別表)で無料貸出し中です。是非ご利用ください。

【ご利用いただいています】

その名の由来は、もちろん鈴

木三重吉の「赤い鳥」です。こ

でビデオの製作余話として、

命名のいきさつをご紹介します。

目白庭園の建設も進み、いよいよ茶室の名称を検討しよう

いう時に、ちょうどこのビデオ

の資料として、「赤い鳥・鈴木三

重吉追悼号(昭和11年10月発行)

を当たつていました。その中

で、「目白から須賀町まで」と題

した童話作家(赤い鳥社)木

内高音氏の隨想に、「創刊当時、

赤い鳥社とは別に、事務所とし

て、一度借り切つて、隠居屋風

の森の中の一軒家を「赤鳥庵」と名づけて、月見の宴を催したこ

とは今に、夢のようない出になつていています」とあります。

期せずして目白庭園は、そのことを願い製作したものでした。是

ヒデオテープは、区内31か所

(別表)で無料貸出し中です。是非ご利用ください。

【ご利用いただいています】

生活用品活用市

区民健康まつり

あなたにあげるげんきの気ー

家庭で眠っているものや、今は使っていないけれどもまだまだ使えるものを希望する方にあつせんします。有效地に活用しましょう!

3月7日(木) 午前10時30分
午後1時 勤労福祉会館6階
大会議室◇出品物の受付: 3月6日(水) 午後1時30分~3時

勤労福祉会館大会議室◇出品の制限: 区内在住で営利を目的としない方。同一物品については10点以内、おとな用の衣類は、1家庭有料・無料各5点以内。

なお、変質のおそれのある食料品、医薬品、酒類、貴金属、骨

とう品、複雑な機能の電気製品(パソコン等)、ガス器具、本、雑誌、大型品、売価が1万円を超えるものは出品できません。

◇出品物の清算: 活用市の当日、午後3時30分~4時30分に会場で行います。◇手数料: 清算時に売上金の10% (事故補償等に充てます) をいただきます。※なお、お買上げ品については、ビニール袋を差し上げますので、手荷物等は持参しないようにお願いします。◇主催: 豊島区生活用品活用市実行委員会・豊島区

◇詳細: 消費生活センター☎ 940-6831

3月14日(木) 午前9時(開場)
午後4時 区民センター6階
文化ホール◇内容: 午前の部(午前10時~正午)・①区民エアロビクスコンテスト→区民の方がごろの腕を披露します。②たのしいエアロビクスダンス・インストラクターによる華麗なダンスをお楽しみください。③みんなでストレッチ→家庭でできる

ストレッチの紹介をします。午後の部(午後1時30分~3時30分)・①シンボジウム「さーと青春」―ゆく道げんきに―

事評論家 西来 武治氏「老春

宣言「かみ」老人福祉評論家吉澤 黙氏・生きることは食べること! 池袋保健所栄養士 玉田富子・司会 フリック③試食コーナー(先着200名まで)→カルシウムたっぷりの食事※午前・午後とも、先着200名の方に記念品を差し

あげます。◇詳細: 池袋保健所栄養室☎ 3987-4171、長崎保健所栄養室☎ 3987-4171、

7-1191



区民センター2階第1相談室で、
午前10時~午後3時まで受付
◇詳細: 婦人係内線 2743

申告期限は3月15日(金)です
申告は、区役所税務課、または郵送でも受け付けます。
3月15日(金)には、区役所の各出張所に税務課の職員が出張して申告の相談受付を行います。

高齢求職者のつどい
定年退職後も仕事をもって、張りのある生活をするため積極的に職探しをしませんか。

3月16日(土) 午後2時~4時
成3年1月1日現在、豊島区に住所があり、昨年1月から12月までの間に、(控除対象配偶者+扶養親族の人数+1)×34万円以上の所得金額のあった方。

◇申告をしていただく方: 平成2年2月1日現在、豊島区シルバー人材センター、社板橋区シルバー人材センター

料定員: 先着50名(共催: ㈳相談・職業あつせん)費用: 無

◇定員: 先着50名(共催: ㈳相談・職業あつせん)費用: 無

◇申告をしてください。午後3時30分 心身障害者福祉センター(目白5の18の8)

3月10日(日) 午前9時30分
午後3時30分 心身障害者福祉センター(目白5の18の8)

米消費拡大キャンペーン

第3回ごはん料理教室

4月から20歳以上の中学生も国に加入することになりました。

高地価時代における事業承継セミナー

3月18日(月) 午後1時30分
3時30分 労働福祉会館6階

大会議室◇対象: 区内中小企業者、区内在住、在勤者◇内容:

3月18日(月) 午後1時30分
3時30分 労働福祉会館6階

3月18日(月) 午後1時30分
3時30分 労働福祉会館6階

3月18日(月) 午後1時30分
3時30分 労働福祉会館6階

3月18日(月) 午後1時30分
3時30分 労働福祉会館6階

